



平和 茶碗の図
人間国宝 荒川豊蔵氏描
多治見西 RC 創立 10 周年記念誌より
右写真 虎溪山開山堂



第 47 期会長テーマ
みんなでつくる奉仕の心

例会日 毎週木曜日
事務局 多治見市新町 1-23
産業文化センター 4F
TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101
E-mail n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP <http://tajiminishi.jimdo.com/>
会長 各務和宏 幹事 山田正史

第 2275 例会 2013 年 3 月 18 日 (月)

3 月は識字率向上月間

3 市 6RC 親睦合同例会

場所：セラトピア土岐 点鐘：午後 5 時
ホスト：土岐中央ロータリークラブ

プ ロ グ ラ ム

- ・ 開会点鐘
- ・ 君が代・奉仕の理想斉唱
- ・ ビジター紹介
- ・ ホストクラブ会長挨拶
- ・ ガバナー補佐挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 記念品贈呈



- ・ 記念品受領者代表挨拶
- ・ 次期ガバナー補佐挨拶
- ・ 次期ホストクラブ会長挨拶
- ・ 閉会点鐘

直前ガバナー補佐
多治見 RC 直前会長
多治見西 RC 直前会長
多治見リバーサイド RC 直前会長
瑞浪 RC 直前会長
土岐 RC 直前会長
土岐中央 RC 直前会長

市岡孝之
校篠宏紀
佐藤正
堀江博行
宮地哲雄
酒井利美
水野清司

第 2 部 合同懇親会

午後 5 時 45 分より
開会の言葉
アトラクション バンド演奏
乾杯
食事と交歓
ロータリーソング
閉会の言葉

先週の記録

- ◆ 出席報告 会員数 37名 出席義務者 32名
免除者 5名 内出席者 2名

出席者	欠席者	出席率
24名	10名	70.58%

ビジター 多治見 RC 加藤守孝様

◆ スマイル報告

投函者 16名 金額 18,000円

- ・中村先生卓話よろしくお願ひします。佐藤正
- ・卓話者中村郁子さんを招いて「思いがけない健康法」を聞かせて頂きます。 石垣智康
- ・多治見 RC 加藤守孝様出席御苦勞様です。 大岩順子
- ・元気で頑張っています！ 稲垣昇

◆ 卓話

中村郁子様
「思いがけない健康法」



着信書類

- ・ガバナー月信原稿のお願い
各クラブ一年間のロータリー活動を振り返ってとの報告掲載のための原稿依頼
- ・多治見市更正保護事業助成会会費納入についてのお礼

今後の予定

- 3月21日(木) 振替休会
- 3月28日(木) お祝い例会
- 4月4日(木) 定例理事会 3F 特別会議室 11:30
卓話 R 情報担当 佐藤八郎君
「CLP・ガバナーのお話」
- 4月11日(木) 親睦花見例会
場所：チェリークリーク CC
可児市久々利奥小栗 431-5
点鐘：午後6時

ゴルフコンペのご案内

- 9時24分スタート
嶋内龍男 山下智久 谷口津富 山口寛
- 9時31分スタート
服部賢治 古田徳夫 各務和宏 関谷泰久
- 9時38分スタート
伊藤義弘 伊藤正雄 柴田雅生



苗栗扶輪社表敬訪問について

3月23日(土)～26日(火)

参加者：20名

集合：多治見市文化会館午前6時10分
産業文化センター午前6時20分

23日(土)	9時40分名古屋発空路台北へ 苗栗扶輪社式典
24日(日)	ハノイ観光 ホーチミン廟 一柱寺 文廟 玉山祠 旧市街地
25日(月)	ハロン湾クルーズ
26日(火)	11時35分 台北経由名古屋へ

他クラブ例会変更のお知らせ

土岐中央 RC → 3月25日(月) 特別休会

土岐 RC → 3月26日(火) 点鐘 12:30

「ピッツェリア・キャビン」

ロータリーへの道

ポールハリス著

最初のロータリークラブ NO.6

1908年1月には会員は100名を突破していましたが、更に二人の新人が加入しました。アーサー・フレデリック・シェルドンとチェスリー・R・ペリーです。この二人はロータリー運動に挺身する星の下に生まれていました。然も、この両者は数年前に既に面識を持っていたのです。シェルドンは当時書籍店を経営していて、シカゴ図書館にうまく入り込み、館員のペリーに歴史書1セットを売りつけていました。間もなく、シェルドンはセールスマンとして成功するかどうかは、「サービス」次第で、売手と買手の双方に利益がなければ、本当の取引きではないという信念をたて、その信念の下にセールスマンの学校を作りました。シェルドンはロータリーに打ってつけの人でした。英語圏では、どこに行ってもシェルドンの生徒が居ます。海外のロータリアン指導者の中にそういう人が沢山いることは嬉しいことです。1921年、エジンバラ大会プログラム委員会はアメリカ式「奉仕の理想」をイギリスのロータリアンに紹介した最大の功勞者としてシェルドンを選びました。彼の演説「奉仕の理想」を聞いた人たちは感激にむせびました。(つづく)